

SDGs新聞

株式会社コーセー

化粧品は世の中を明るくする

SDGsラジオを読みましょう！

「化粧品」には、自分のなりたい姿を表現し、肌を健やかにするだけでなく、人の心を動かし、世の中を明るくする力があります。

化粧品会社のコーセーでは、「内面的な美しさ」を引き出すことも、化粧品の役割だと考えます。

世界中の人々が、「一人ひとりのきれい」を実現し、心の彩りや輝き、そして、豊かさを叶えることができる商品やサービスの開発に、力を注いでいます。

また、原材料がつくられる段階から、使い終わった容器の行方にいたるまであらゆる視点で環境に配慮したり、サンゴを守る活動や木を植える活動など、環境保全の取り組みも行っています。

化粧品を通じて人々に自信や勇気を与え、地球環境をより良くしていくことで、世の中を明るくする。

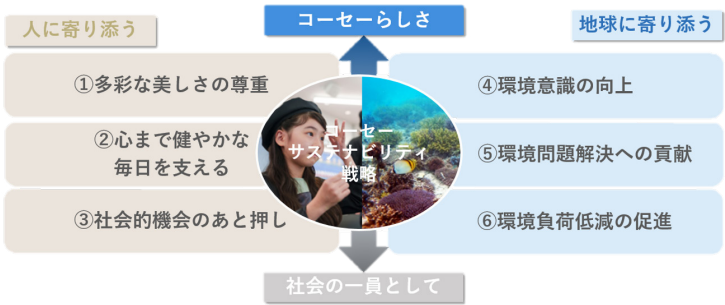
コーセーでは1991年から、「美しい知恵 人へ、地球へ。」を企業メッセージに掲げ、さまざまな取り組みを続けています。

化粧品のように、世の中を明るくする力を持っている商品やサービスなど、他になにがあるか、話し合ってみましょう。

SDGsラジオの内容を、もっと詳しく知ろう！



あら、新たにありたい姿 “Your Lifelong Beauty Partner” を策定



「コーセー サステナビリティ戦略」の6つのテーマ

口紅やファンデーション、化粧水などをはじめとした「化粧品」。毎日をもっと楽しくしたり、たくさんの笑顔をつくったり、肌を健やかにしたり、化粧品にはさまざまなステキな力があります。そんな化粧品の製造・販売を行っている株式会社コーセーでは、1991年に「コーポレート・アイデンティティ(CI)」を取り入れ、「美しい知恵 人へ、地球へ。」というメッセージを掲げました。このCIには、「人と地球の未来」に対してのさまざまな想いが込められ、コーセーは30年以上も前から、「持続可能な社会の実現」に向けていろいろな取り組みを続けてきました。

キーワード

コーポレート・アイデンティティ

企業が「事業に対する姿勢や想い」を、ロゴやメッセージなどでわかりやすく視覚化・言語化したものです。

サステナビリティ

sustain(持続する)とable(できる)を組み合わせた単語で、「持続可能な(社会の実現)」という意味です。

社会貢献活動

個人や企業がより良い社会の実現のために行動することで、自然を守る環境保護活動や、子どもやお年寄りなどへのサポートなど、多くの活動が行われています。

対象ゴール



みなさんにできること！

さまざまな企業のSDGsに対する取り組みについて、比較・検討してみましょう。

おさらい

- 化粧品にはたくさんの笑顔を生み出し、世の中を明るくする力がある。
- コーセーは30年以上も前から、人・地球の未来のために取り組みを続けてきた。
- 社会ではさまざまな企業がそれぞれの視点から、「持続可能な社会」の実現に向けて活動している。

メモ

